



事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	実施により、交通事故発生件数の減少に寄与した。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	安心安全まちづくり施策に該当する。 実施により、交通事故発生件数の減少に寄与した。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	実施により、交通事故発生件数の減少に寄与した。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	単独独立柱仕様だけでなく、電柱共架による設置を実施した。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		現在すでに設置されている約3000本のカーブミラーの、今後の維持管理費を見据え、適切な設置のあり方と管理を見直していく必要がある。		

## 3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				道路反射鏡、交差点中心銀の設置	道路反射鏡、交差点中心銀の設置	道路反射鏡、交差点中心銀の設置		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	18,291	17,599	14,650	0	0
事業費 (A)		0	0	18,291	17,599	14,650	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	99.88				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	3.35	3.35	3.35	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	28,110	28,110	28,110	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	46,401	45,709	42,760	0	0

## 4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input checked="" type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> カーブミラーはあくまで状況を確認するための補助的手段として、現在の設置基準に、技術面からの考慮を加え、適切な設置を行っていく。	
平成21年度の実行方針	
カーブミラーの現在の設置基準に、技術面からの考慮を加え、適切な設置を行っていく。	
課長コメント	カーブミラーの設置が安心・安全なまちづくりに寄与する反面、すでに3000本程度が設置されている現状から、今後発生する取替え等の維持管理を考慮し、より適切な設置をしていく必要があると考える。